

正しくご使用いたくために

- 設置について
 - ・本製品は他の家電製品と離して使用してください。特にテレビとは同じコンセントから電源を取らず、できるだけ距離を離してください。また、本製品の電源スイッチを「入/切」して、他の家電製品に影響がないことを確認してください。
 - ・係員によつて良好な受信ができるように設置することができます。設置場所を変更すると受信できなくなることがあります。
 - ・お手入れのしかた
 - ・お手入れは、電源スイッチを「切」の状態にしてから行ってください。
 - ・本体が汚れたときは、やわらかく乾いた布でふいてください。
 - ・シンナー、ペシジンなどを使用する、変質したり、塗料がはがたりすることがありますのでやめください。
 - ・化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- 長期間使用しないとき
 - ・長期間にわたりご不在になる場合などは、電源スイッチを「切」にして電源コードを外し、乾電池を本体から取り出してください。
- 本製品の廃棄について
 - ・自治体へご相談ください。

- お手入れは、電源スイッチを「切」にしないで電源コードを外すと、自動的に内蔵の乾電池に切り替わり乾電池が消耗されます。
- 本製品は大切に保管してください。
- ・化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

- お手入れ前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- ・本体が汚れたときは、やわらかく乾いた布でふいてください。
- ・シンナー、ペシジンなどを使用する、変質したり、塗料がはがたりすることがありますのでやめください。
- ・化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

安全のご注意

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

！ 警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

● していけない 内容です。

！ 警告

必ずお守りください

分解・改造をしない

火災や感電の原因になります。

！ 警告

「ロッドアンテナを目につけて目を突くこと、失明などのけがの原因になります。」

！ 警告

「ぬらしたときは、電源プラグをコンセントから抜き、自治体にご連絡ください。」

！ 警告

「浴室や加湿器のそばなど、温氣の多い場所や湯水などのかかるところで使用しない、火災や感電の原因になります。」

！ 警告

「ぬれ手禁止 感電の原因になります。」

！ 警告

「電源プラグのまごり等は定期的にどうぞ。」

！ 警告

「プラグにほこり等がたまるごと、温氣などで絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。」

！ 警告

「長時間使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。」

！ 警告

「他の電源コードを使用しない」

！ 警告

「火災や感電の原因になります。」

！ 警告

「指定した機器以外は接続しない」

！ 警告

「磁気の影響を受けやすいものを近づけない」

！ 警告

「スピーカーの磁気の影響で、キャラクタードや定期券、時計などが止しく働かなくなることがあります。」

！ 警告

「分解・改造をしない」

！ 警告

「分解すると電池内部の液が飛び出し、目に入ります。」

！ 警告

「（+）と（-）は正しく入れる」

！ 警告

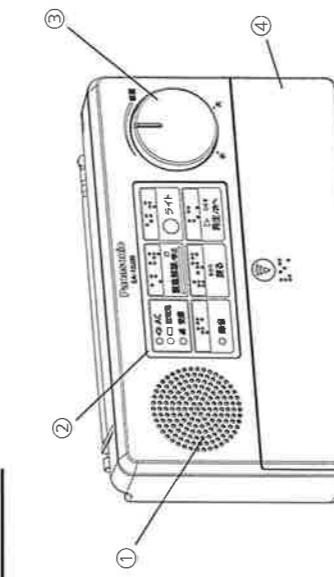
「新・旧電池や違う種類の電池と一緒に使用しない」

！ 警告

「乾電池は充電しない」

各部の名前とはたらき

●前面



はたらき

音声を出力します。

操作パネルどらしづ

音量調整ボリューム

乾電池ふた

大・音量が大きくなります。

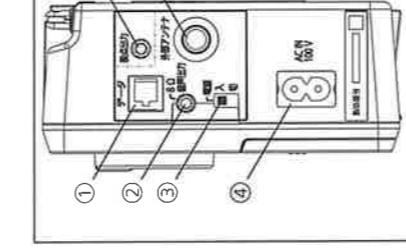
小・音量が小さくなります。

乾電池交換のときには使用します。

重要

・緊急性の高い通報を受信した場合は最大音量となり、ライトが点滅します。音量が大きすぎるときは「緊急解除/停止」キーを押してください。通常の音量に戻ります。

●側面および背面



はたらき

外部スピーカー

文字表示器などの外部機器を接続します。

（φ3.5 mm ミニジャック）

電源コード

電源の入り切りを行います。

付属の電源コードを差し込みます。

標準タイプ

接点出力タ입：通報状態を外部にに出力します。

外部アンテナ端子

外部アンテナを接続します。

データ端子/接点出力端子には、指定した機器以外を接続しないでください。

お願ひ

取り付けは自治体へご相談ください。

●操作パネル



●壁面設置時

本体にぶら下がらない

けがの原因になります。

ロッドアンテナを持って持ち運ばない

けがの原因になります。

本体が取付金具に取り付いた状態で、乾電池を交換しない

落下降下により、けがの原因になります。

●持ち運びにはロッドアンテナを収納する

けがの原因になります。

！ 注意

●分解・改造をしない

火災や感電の原因になります。

●指定した機器以外は接続しない

火災や感電の原因になります。

●磁気の影響を受けやすいものを近づけない

スピーカーの磁気の影響で、キャラクタードや定期券、時計などが止しく働かなくなることがあります。

●分解・改造をしない

火災や感電の原因になります。

●（+）と（-）は正しく入れる

液もれや発熱の原因になります。

●新・旧電池や違う種類の電池と一緒に使用しない

乾電池は充電しない

●電池の取り扱いについて

●分解・改造をしない

分解放すると電池内部の液が飛び出し、目に入ります。

●（+）と（-）は正しく入れる

液もれや発熱の原因になります。

●指定以外の電池を使わない

乾電池は充電しない

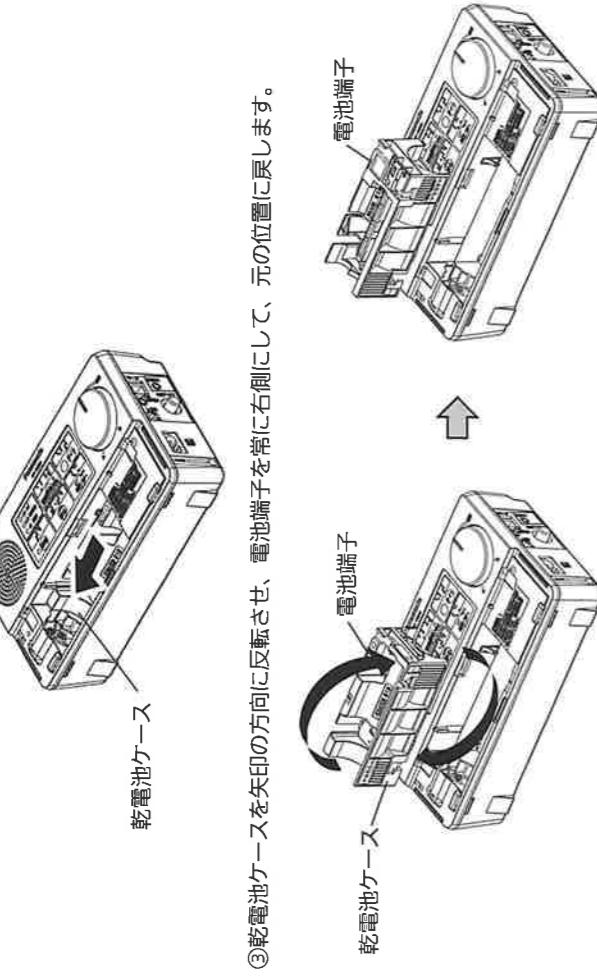
番号	名前	はたらき
①	ACランプ	緑点灯・AC100 Vでの動作中
②	乾電池	赤点滅・乾電池の動作中
③	受信	音声通報を受信中
④	緊急解除/停止	（3回点滅）、音声データを更新しているとき
⑤	録音	指定された時間に通報する音声データがないとき
⑥	AC	赤点滅
⑦	乾電池	消灯・音声通報を受信中
⑧	受信	緑点滅・データを更新しているとき
⑨	録音	赤点滅・録音の設定または解除を行います。受信中に押すと、通報内容を手動で録音します。

単1形と単2,3形乾電池の切り替えのしかた

本製品は、緊急時の持ち出しの際など、単1形乾電池が入手できない場合に、単2形または単3形乾電池を使用して動作をさせることができます。

①「乾電池の交換のしかた」に従い、乾電池を取り外します。

②乾電池ケースを左にスライドし、ケースが少し浮いた状態で真上に引いて取り外します。



③乾電池ケースを矢印の方向に反転させ、電池端子を常に右側にして、元の位置に戻します。

操作のしかた
通報を受信した際に、自動的にスピーカーから音声を出力します。受信中に電波の状態が悪くなつた場合は、その後に電波の状態が元に戻ります。その後に電波の状態が悪くなつた場合は、次の通報は正常に受信します。

●準備と確認

- ・電源コードは抜かなくてください。(乾電池の消耗を防ぐため)
- ・乾電池は常に入れた状態で使用してください。

●録音のしかた

- ・録音音」「手動録音」「手動録音」「留守録音」の3種類があります。
- ・自動録音・・・緊急通報などを受信した際、自動的に録音されます。
- ・手動録音・・・通報受信中に録音キーを押すと、その時点から録音が録音されます。
- ・留守録音・・・事前に送信された音声データによる通報も録音することができます。ただし、音声データが更新された際、録音内容が消去される場合があります。

・録音時間は最も古い通報から順に上書き消去されます。
・再生中に録音キーを押すと、「ボボ」と音が鳴り、最も新しい通報から順に録音されます。

・各通報の再生開始時に「ボボ」と音が鳴ります。
・未再生の通報をすべて再生すると、「ブー」と音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。

・未再生の通報をすべて再生し終わつた後に再度再生/次へキーを押すと、最も新しい通報から順に録音されます。

・再生する通報がない場合、「ブブ」と音が鳴ります。

・再生中に再生/次へキーを押すと、「ボボ」と音が鳴り、次の通報にスキップします。

・再生中の通報の冒頭で戻るキーを押すと、「ボボ」と音が鳴り、一つ前の通報に戻つて再生を開始します。

・二つの通報がない場合は、再生している通報の最初から再生します。

・再生中に戻るキーを押すと、「ボボ」と音が鳴ります。

・再生中に緊急解除/停止キーを押すと、「ブー」と音が鳴り、再生を停止して、待ち受け状態に戻ります。

・再生中に通報を受信した場合は、再生を中断して、通報の受信を優先します。

●取付金具からの取り外しのしかた(壁面設置)

本製品は、緊急時の持ち出しの他に、乾電池の交換の際などに取り外していただく必要があります。

- ①本体から電源コードを外します。
- ②外部アンテナや外部スピーカーなどを使用しているときは、コード類をすべて外します。また、ロッドアンテナやコード類を使用している場合は、コンセントをお離かめあります。
- ③本体を取付金具から外します。少し上に持ち上げると取付金具から本体が外れますので、前方向に引き出します。(右図参照)
- ④電池交換や待ち出しが終りましたら、上記①～③の逆の手順で元に戻します。

●緊急時の持ち出しのしかた

- ①電源スイッチを「入」の状態のままで、電源コードを外します。
- ②ビビビビ 電池に切り替わりました。コンセントをお離かめ下さい」とお知らせ音が鳴り、ACランプが消え、ライトを外します。
- ③通報を受信中に電源コードを外した場合、通報を優先しているため、お知らせ音は通報が終了してから鳴ります。
- ④壁面設置時は、上記の「取付金具からの取り外しのしかた(壁面設置)」に従い、本体を取付金具から外せば、待ち出しができるようになります。

●お願い

- ・電源は自動的に内蔵の乾電池に切り替わります。
- ・乾電池を交換した後、必ず電源コードを接続し、電源スイッチを「入」にしてください。
- ・乾電池を交換するときには、地域条例に従つて処理してください。
- ・乾電池は停電のときなどの非常用です。必ず入れてください。その際、アルカリ乾電池単1形のご使用をおすすめします。

●乾電池の交換のしかた

- ①上記の「取り外しのしかた」に従い、本体を取付金具から外します。
- ②電池ふたの「」部分を下に押しながら、ふたを外します。
- ③乾電池を取り外します。
- ④「」の方向を確認し、乾電池を交換します。
- ⑤電池ふたを開めます。

●お願い

- ・乾電池の交換は、必ず電源スイッチを「切」にしてから行つください。
- ・乾電池を交換したら、必ず電源コードを接続し、電源スイッチを「入」にしてください。
- ・使用済みの乾電池を捨てるときには、地域条例に従つて処理してください。
- ・乾電池は停電のときなどの非常用です。必ず入れてください。その際、アルカリ乾電池単1形のご使用をおすすめします。
- ・1年に一度は新しい乾電池と取り換えてください。

別売品
・取付金具(壁面設置用)
パナソニックシステムソリューションズジャパン株式会社

〒224-8539 神奈川県横浜市都筑区佐江戸町 600 番地

© Panasonic System Solutions Japan Co., Ltd. 2017

M1017-4048